



# 新ゴリラ日記



vol.47

2021年3月

## ＊ モモタロウの採血トレーニング・続編 ＊

先月の新ゴリラ日記で、モモタロウが獣医師を警戒して、採血トレーニングができなくなった話を書きました。その後、担当者は再度採血用の塩ビ管に腕を入れるトレーニングからやり直し始めました。すると、最初の数回は警戒していたものの、5回目くらいにはほぼ元通りに腕を入れられるようになりました(\*^^\*)腕を触ったり、採血用の翼状針を当てたり、筋肉注射用の針を刺したりしても平気。さすが、モモタロウ！

そして先日、少し暖かった日の夕方に採血トレーニングをすると、モモタロウの腕にきれいに血管が浮いているのが見えました！思わず、写真に納めました（笑）わかりますか？塩ビ管の一部に穴が開いていて、採血する腕の内側が見えている状態です。写真の上側が肩、下側が手の方向です。毛は剃っていませんが、腕の内側は外側に比べて毛が少ないので、剃らなくても血管が見えていました。以前の担当者によると、以前いた個体を麻酔下で採血しようとした



↑触るとさらによくわかるのですが中央あたりに縦に血管が走っているのが見えます。

時は、血管が全く浮いておらず、採血に苦勞したようです。もちろん、麻酔以外にも色々な条件の違いはあると思いますが、麻酔をかけなくてもよく血管が浮いていて採血しやすいのであれば、私たちにとっても有難く、モモタロウの体への負担も減らせるので、いいことだらけです！後は獣医師に慣れるだけ！簡単なことのように思えますがモモタロウにとってはこれが結構難しいことだったりします(^\_^; 頑張りモモタロウ！

## ✿ こちらも頑張ってます！ ✿

採血ができそうな父ちゃんの方で、まだまだ筋肉注射がコワイ長男。でも、ちゃんと進歩しています♪ 試行錯誤を繰り返して、最近ようやく注射を打つ人と打っている間ずっとエサをあげる人の2人体制にすることで、生理食塩水が2mlまで入れられるようになりました\(^o^)/ ゲンタロウはちゃんとわかっているのです、痛いけど、終わったらいつもはもらえないオレンジやバナナなどの特別なご褒美がもらえることを。だから、すごく嫌で体は引き気味になるけど、逃げたり怒ったりはしません。「ぼく、頑張って我慢してます…」というオーラ全開な姿が健気で、いつも心の中で、「ごめん、ごめんって…」と思いながら躊躇なく打ちます。躊躇すると打てなくなるので…(^\_^; 心苦しくなくはないのですが、将来の治療や移動のために必要なトレーニングなので、↑注射トレーニングの時に少し似た姿のゲンタロウ。注射の時はこの何倍も嫌そうです(^\_^;



↑注射トレーニングの時に少し似た姿のゲンタロウ。注射の時はこの何倍も嫌そうです(^\_^;

## ～今回の一枚～

「おいしいよ！」

「ゴリラのお庭を森にしよう！」プロジェクトで頂いたビワの樹皮をかじるキンタロウ。新鮮な枝の樹皮はきっとおいしいことでしょう(^\_^; 食べたり、折ったり、振り回したり… 残念ながら緑化にはならなくても、どの木もゴリラたちの幸せにつながっています♪

